

令和5年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、令和5年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

5年度決算額 (1,597,838千円)

4年度決算額 (1,458,311千円)

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	4年度児童生徒数 (人) (学校数)	5年度児童生徒数 (人) (学校数)	前年度増減率 (%)
小 学 校	53,644 (258校)	52,437 (249校)	△ 2.25 (△ 3.48)
中 学 校	28,033 (147校)	27,358 (145校)	△ 2.40 (△ 1.36)
定時制高校 (夜間部)	106 (3校)	106 (3校)	— (—)
特別支援学校	1,585 (19校)	1,618 (19校)	2.08 (—)
合 計	83,368 (427校)	81,519 (416校)	△ 2.21 (△ 2.57)

児童・生徒数が前年度よりも1,849人(2.21%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

5年度決算内訳 (748,462千円)

4年度決算内訳 (684,560千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、また、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

学校給食用パン全体の供給数については、児童・生徒数の減少と青森市の委託工場1社が2学期からパンの供給ができなくなったこと等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約1万4千個(0.78%)減の約182万9千個となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、パン給食が0.55回、麺給食が0.59回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	4年度供給実績 (パン構成比)	5年度供給実績 (パン構成比)	前年度比(%)
小麦粉パン	個	1, 212, 320 (65.75%)	1, 257, 853 (68.77%)	103.75
内訳 県産小麦(ゆきちから)	Kg	72, 566	75, 252	103.70
雪にんじんパン	個	113, 380 (6.15%)	87, 922 (4.80%)	77.54
内訳 県産小麦(ゆきちから)	Kg	7, 079	5, 591	78.98
バターロール	個	50, 183 (2.72%)	47, 222 (2.58%)	94.09
内訳 県産小麦(ゆきちから)	Kg	2, 816	2, 663	94.56
米粉パン	個	467, 832 (25.38%)	436, 375 (23.85%)	93.27
内訳 県産米粉	Kg	13, 738	12, 915	94.00
内訳 県産小麦(ゆきちから)	Kg	13, 738	12, 915	94.00
パン合計	個	1, 843, 715 (100.00%)	1, 829, 372 (100.00%)	99.22
内訳 県産米粉	Kg	13, 738	12, 915	94.00
内訳 県産小麦(ゆきちから)	Kg	96, 199	96, 421	100.23
麺用小麦(ネバリゴシ)	Kg	31, 525	25, 125	79.69

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」(六者会議)を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの価格協力により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は35市町村(内訳 つがるロマン6市町村、まっしぐら25市町村、はれわたり4市町)となっており、数量ベースで県全体の約99.0%である。

学校給食用精米については、児童・生徒数の減少はあるものの、青森市の麺工場2社のうち1社が麺の供給ができなくなったことに伴い、米飯に切り替えたことによる供給増となったこと等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約10トン(0.97%)増の約1,013トンとなった。

なお、青森県内における米飯給食の週当たりの実施平均回数は、3.69回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	4年度供給実績	5年度供給実績	前年度比(%)
精 米	K g	1, 0 0 3, 3 2 8	1, 0 1 3, 1 1 2	1 0 0. 9 7
つがるロマン(自校)	K g	2 9 3, 4 4 0	2 4 8, 0 5 8	8 4. 5 3
つがるロマン(委託)	K g	2 2 8, 5 5 1	1 3, 6 7 9	5. 9 8
小 計	K g	5 2 1, 9 9 1	2 6 1, 7 3 7	5 0. 1 4
まっしぐら(自校)	K g	1 9 0, 1 2 0	2 4 2, 7 9 6	1 2 7. 7 0
まっしぐら(委託)	K g	2 9 1, 2 1 7	4 9 9, 2 0 8	1 7 1. 4 2
小 計	K g	4 8 1, 3 3 7	7 4 2, 0 0 4	1 5 4. 1 5
はれわたり(自校)	K g	—	6, 1 2 7	—
はれわたり(委託)	K g	—	3, 2 4 4	—
小 計	K g	—	9, 3 7 1	—
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	1, 6 3 6	8 7 4	5 3. 4 2

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、パン技術アドバイザーによる品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

令和5年度の学校給食用パン品質検査会については、一部の検体で食パンの焼き色不足などの指摘があり、型の容量を確認し適正な生地量で製造することや焼成工程に気をつけて製造するなど検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	1 1 月 1 6 日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産食材を使用した学校給食用パンの加工技術の向上を図るため、製造技術講習会を開催し、食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

令和5年度の学校給食用パン製造技術講習会については、パン品質調査会の評価をもとに「小麦粉パンの製造方法等について」の研究協議を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会 及び委託加工工場衛生管理講習会	7月28日	県学給	委託加工工場7社12名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約24万6千本（1.48%）減の約1千638万本となった。

【供給実績表】

区分	単位	4年度供給実績	5年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	16,626	16,380	98.52

(2) 一般物資供給のための事業

5年度決算内訳（849,376千円）

4年度決算内訳（773,751千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

また、県外製造工場の視察により、取扱物資の安全面、衛生面等の確認を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月14日 12月14日 3月11日	県学給	物資選定品 30品 (うち県産品 5品)
物資委員会工場視察	10月12日 ～13日	愛知県 コッコ 愛知県 愛知ヨーク	「県産ごぼう入りつくねハンバーグ」等の製造メーカー 「ソフトクリームヨーグルト」等の製造メーカー

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただくよう、また、学校給食の内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を開催した。

事業名	期日	開催場所	備考
物資総合展示会	7月25日	県総合社会教育センター	協賛メーカー 22社

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

令和5年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して5千8百81万5千円(7.60%)増の8億3千256万6千円となった。

【供給実績表】

区分	単位	4年度供給実績	5年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	773,751	832,566	107.60

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、栄養教諭・学校栄養職員から取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。(延べ600ヶ所訪問：学校数延べ280ヶ所 センター数延べ320ヶ所)

また、巡回訪問での要望等を整理し、定期的に物資販売推進会議を行い、一般物資供給体制の充実に努めた。

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品(りんご・ほたて・牛肉・長いも等)が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

- 令和5年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給するとともに、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実に努め、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

- 地場産物活用推進検討委員会
 当給食会では、県学校栄養士協議会OB会の会員の協力を得て、「地場産物活用推進検討委員会」を設け、学校給食に地場産物が数多く活用されるよう積極的に取り組みを進めており、令和5年度は地場産物を使用した加工品として、「青森県産やわらか蒸し鶏」の商品化に向けて検討を行った他、地場産物を使用したレシピ開発として「青森県産大豆ミート」を使用した料理レシピ集を作成し、関係機関へ配布した。
- 青森県産冷凍ボイルベビーホタテ無償提供
 中国の水産品禁輸措置の影響で在庫の滞留を抱えているホタテガイ加工品の利用促進を図る県農林水産部の「青森県ホタテガイ流通緊急支援パッケージ」に協力し、国の多核種除去設備等処理水風評影響対策事業補助金を活用して、12月から2月まで学校給食用として使用する冷凍ボイルベビーホタテの無償提供を行った。
- 県産物資安定供給事業（県産物資の特別予約販売）
 物資価格の高騰が相次ぎ学校給食の実施に多大な影響を与えているなか、青森県産食材の安定供給に資することを目的に「県産物資安定供給事業（県産物資の特別予約販売）」を実施し、県産物資34品目を対象に令和5年度基準価格から15%程度割引した特別価格での供給を行った。

事業名	予約販売期間	割引金額
県産物資安定供給事業 (県産物資の特別予約販売)	6月～3月使用分	11,575千円

当給食会で取扱いをしている地場産物は、141品（前年度149品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約15.1%（前年度16.1%）、売上額ベースで約26.8%（前年度27.4%）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
もち米	4 kg	長いも入りひつつみ	2,014 kg
つがるもち麦美仁	8 kg		
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	5,267 個	長芋ダイスカット	57 kg
【豆類】			
◎大豆ミート（ミンチ）	1,308 kg	冷凍豆腐	1,612 kg
◎青森県産大豆水煮	1,680 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	35,644 kg
【野菜類】			
◎青森県産切り干し大根	3,873 袋	冷凍嶽きみ（ホール）	250 kg
◎乾燥スライスごぼう（ささがき）	178 袋	冷凍かぼちゃ（乱切り）	333 kg

商品名	数量	商品名	数量
◎できるだし(乾燥野菜だし洋風ミックス)	3,172 袋	冷凍かぼちゃダイスカット	634 kg
◎できるだし(乾燥野菜だし和風ミックス)	761 袋	冷凍かぼちゃペースト	68 kg
◎青森県産乾燥たまねぎ	72 袋	冷凍ほうれん草(IQF)	653 kg
カット野菜(ごぼう・千切り)	425 kg	◎冷凍小松菜(IQF)	3,261 kg
カット野菜(ごぼう・ささがき)	2,859 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	12 袋
カット野菜(ごぼう・乱切)	28 kg	ふかうら雪人参ペースト	739 kg
赤かぶ酢漬	1 kg	◎冷凍ごぼう(ささがき)	6,092 kg
きゅうりのしょうゆ漬	2 kg	嶽きみペースト	44 kg
とう漬	36 kg	つがる市産冷凍にんじんダイスカット	162 kg
七福神漬	90 kg	つがる市産冷凍かぼちゃダイスカット	93 kg
グリーンアスパラガス(カット)	607 kg		
【果実類】			
◎ゼネラルレクラーク缶	477 缶	カットリんごスライス	370 kg
◎白桃角切り缶	779 缶	カットリんご角切	10 kg
◎りんごダイス缶	198 缶	生果りんご	4,913 個
りんごダイス(10mmカット)	390 kg	アップルシャーベット	34,993 個
◎カットリんご	239,962 個		
【きのこ類】			
青森県産乾燥きくらげ(ホール)	481 袋		
【魚介類】			
◎できるだし(万能だしパック)	3,922 袋	ボイルイカリング(県産スルメイカ使用)	40 kg
ほたて貝柱水煮	366 kg	青森産タラフライ	3,971 個
ほたて丸ごと水煮	203 kg	いかメンチ	14,178 個
◎あおもりの鮫煮付け	59,950 個	青森県産乾燥野菜だし入りつみれ	6 kg
さめの切り身塩麹漬	230 個	嶽きみ&雪にんじんの2色つみれ	317 kg
リカーサブール(ほたて酒蒸し)	120 kg	いかメンチカツ	10,980 個
冷凍ヤマト蛸	542 kg	青森県産野菜だし入り揚げボール	617 kg
◎ベビーほたて	8,010 kg		
【肉類】			
◎豚ロース雪人参醤油仕立て(深浦雪人参使用)	4,120 個	青森県産豚小間肉(こうじ味噌)	61 kg
県産豚肉(スライス、ミンチ、角切)	32,341 kg	青森県産豚小間肉(ねぎ塩だれ)	402 kg
豚肉の味噌味漬	547 kg	青森県産グリルチキン(こうじ味噌)	3,340 個
プルコギ用(味付牛肉)	643 kg	◎青森県産豚ももかつ	105,913 個
青森県産焼き鳥井の具	384 kg	青森県産グリルチキン(バジルソテー)	3,260 個
青森県産グリルチキン(照焼味)	2760 個	豚肉切り落とし(深浦雪人参醤油仕立て)	2,194 kg
チキンカツ(青森県産)	19,655 個	冷凍豚モモ	336 kg
チキン味噌カツ(青森県産)	30,164 個	青森県産グリルチキン(雪にんじん)	2,000 個
青森県産グリルチキン(生姜焼き)	1,560 個	県産やわらか蒸し鶏(ねぎ塩味)	1,030 個
【卵類】			
味付ゆでたまご	6,806 個	嶽きみ入オムレツ	14,325 個
五目厚焼玉子	116,456 個	青森県産 冷凍殺菌全卵	2,524 kg
C a 厚焼玉子	95,982 個	青森県産大豆ミート使用オムレツ	154 個
◎ほたて入り厚焼玉子	55,030 個		
【乳類】			
牛乳(調理用)	1,426 本	萩原ヨーグルト	8,646 個

商品名	数量	商品名	数量
あおい森のヨーグルト	766 個		
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	290 kg	野菜果実ゼリー	4,434 個
ごしよりんジュレ	554 kg	お月見ゼリー (りんごゼリー)	6,240 個
鶴田町産りんごジュレ	220 kg	青森県産米粉のお月見だんご	18,240 個
◎りんごちゃん	91,971 個	雪にんじん蒸しパン	30,481 個
ブルーベリーゼリー	20,546 個	青森県産白桃ダイスカットゼリー	102 kg
◎あおもりぷりん	69,195 個	青森県産小麦のどらかわ	4,571 個
給食週間フルーツゼリー	25,008 個	青森県産米粉の桜新粉餅	14,614 個
南郷産ブルーベリー大福	24,703 個	青森県産米粉のかしわ餅	14,039 個
【調味料・香辛料類】			
ゆのまち津軽味噌 (赤)	13 個	◎トマトピューレ	480 kg
ゆのまち津軽味噌 (白)	1 個	青森シャモロック 8.5倍濃縮スープ	176 袋
◎SBランチタイムカレーフレーク	845 kg	津軽 (本醸造醤油)	713 本
◎カルシウム強化味噌 赤	571 C/S	漬け込みたれ (ふかうら雪人参使用)	23 本
◎カルシウム強化味噌 白	2,120 C/S	みそ仕立て津軽焼肉のたれ	195 本
青森のお米で作ったカレールー	226 kg	冷凍おろしにんにく	2,111 袋
【調理加工食品類】			
◎照焼ハンバーグ	160,870 個	◎ごぼう入つくねハンバーグ(あまみれ入)	36,130 個
いわしハンバーグ	255 個	◎青森県産ごぼう焼売	35,927 個
◎野菜かき揚げごぼう入り	44,250 個	県産長いも入り豆腐と鶏肉のハンバーグ	8,648 個
ふれあい餃子	26,129 個	◎彩り野菜の肉団子 (県産鶏肉・ごぼう)	688 kg
青森県産原料ポークメンチ	6,097 個	◎たれ付き彩り野菜肉団子	10,735 袋
◎倉石牛コロッケ	39,838 個	◎ごぼう餃子	51,554 個
オールポークハンバーグ	1,023 個	◎青森県産ごぼう入肉信田	154,010 個
野菜餃子	49,574 個	嶽きみ入り餃子	1,990 個
ホタテ焼売	12,432 個	青森県産ほうれん草インハンバーグ	16,826 個
れんこん餃子	43,866 個	ごぼうメンチカツ	1,002 個
コーン焼売	119,011 個	れんこん入り豆腐と鶏肉のハンバーグ	585 個
嶽きみたっぷりコロッケ	12,005 個	青森県産大豆ミート春巻	41,531 個
青森県産山芋コロッケ	13,133 個		
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素 (無添加)	52 袋		

太字は5年度からの取扱品
◎は県産物資特別予約販売対象物資

2 学校給食の安全確保のための事業

5年度決算額	1,135 千円
4年度決算額	872 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

5年度決算内訳 (307 千円)
4年度決算内訳 (185 千円)

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、令和5年度は、取扱物資100品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てASLニュースで公表した。

② 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会が扱う地場産品（米・野菜）について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認している。

令和5年度は、一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センターへ青森県産冷凍小松菜の残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

③ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資に関する原材料の原産地、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物等を明記した規格書を提出させるとともに、細菌検査表等の検査証を提出させ、安全性・品質等について確認した。

④ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」や各工場における「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理計画」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努めている。

令和5年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7月28日開催の学校給食用パン・炊飯委託加工工場衛生管理講習会において、県健康福祉部保健衛生課に講師を依頼し「委託加工工場における衛生管理のポイント～食中毒及び異物混入の傾向と対策～」をテーマとした講習を行った。

また、立入検査については、委託加工工場9社において、工場の衛生管理計画に基づいた記録書類及び異物混入防止対策の確認等を行い衛生管理に対する意識の向上に努めた。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

5年度決算内訳 (828千円)

4年度決算内訳 (687千円)

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設における衛生状態を客観的に確認、判断することを目的として、学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対

する意識の向上を図っている。

令和5年度の拭取り検査については、十和田・六戸学校給食センター等32ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、十和田・六戸学校給食センター等11ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

令和5年度の学校給食用検査器材については、十和田・六戸学校給食センター等9ヶ所の施設に貸出を行った。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

5年度決算額	4,354千円
4年度決算額	3,358千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

5年度決算内訳 (483千円)
4年度決算内訳 (327千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月25日	県総合社会教育センター	108名	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	7月25日	県総合社会教育センター	150	
学校給食調理講習会	7月26日	県学給	33	東郡地区学校給食連絡協議会主催
調理従事員衛生管理等講習会	8月1日	県総合社会教育センター	251	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
学校給食レシピコンテスト	11月10日	県学給	応募総数 643点	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月5日	県総合社会教育センター	79	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月22日	県学給	49	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

5年度決算内訳 (1,362 千円)
4年度決算内訳 (1,110 千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備考
青森県学校保健・安全・給食研究大会	100,000円	開催地：野辺地町(11月17日)

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	200,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	
地区学校給食連絡協議会	560,000円	7地区

(3) 各種大会等出席者への助成

5年度決算内訳 (565 千円)
4年度決算内訳 (99 千円)

大会及び講習会名	助成金額	参加人員	開催期日	開催地
第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	357,920円	3名	8月3日 ～8月4日	鳥取県
第74回全国学校給食研究協議大会	207,220円	4名	10月19日 ～10月20日	東京都

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

5年度決算内訳 (1,790 千円)
4年度決算内訳 (1,668 千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫（5ヶ所対象）を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

令和5年度の冷凍庫については、弘前市東部学校給食センターに貸与した。
(延べ74台)

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	320,000円	弘前市東部学校給食センター(6000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器(大皿等)の貸出しを行っている。

令和5年度のバイキング給食用食器具については、五戸町立学校給食センター等11ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

5年度決算内訳(154千円)
4年度決算内訳(154千円)

① ホームページ(<http://www.aogk.or.jp>)の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等
- ・ 取扱物資の物資内訳書(規格書)の掲載

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、商品案内等(毎月発行)の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

5年度決算額	216千円
4年度決算額	397千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

5年度決算内訳(20千円)
4年度決算内訳(119千円)

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料を整備し、学校・食育関係団体等に貸出を行った。

① 県産品等のフードモデル（農水産物35種類、献立レプリカ5種類）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	9ヶ所	青森市小学校給食センター等

② フードモデル（教材セット）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデル（教材セット）の貸出	22ヶ所	八戸市立学校西地区給食センター等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	2ヶ所	むつ市立西通地区学校給食センター等

(2) 食育活動に対する助成事業

5年度決算内訳（196千円）

4年度決算内訳（131千円）

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	40,400円	東郡地区学校給食連絡協議会

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	155,637円	深浦町立深浦小学校外4団体

(3) 学校給食レシピコンテストの開催

5年度決算内訳 (142千円)

4年度決算内訳 (147千円)

地場産物を活用した食育推進及び学校給食に対する児童生徒の関心を高めるため、青森県産の食材を使った、家庭でも簡単に調理でき、学校給食でも提供できる児童生徒のアイデアを活かした料理のレシピコンテストを開催し、食育推進の支援を行っている。

令和5年度の学校給食レシピコンテストは、643点の応募があり、1次審査（書類審査）、2次審査（試食審査）を経て、小学校、中学校及び特別支援学校の部ごとに最優秀賞1点、優秀賞は小学校2点、中学校4点、特別支援学校1点を決定し、最優秀賞については、直接学校へ赴き表彰を行った。

また、最優秀賞及び優秀賞の料理を学校給食で提供してもらうため、レシピを当給食会ホームページに掲載した。

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

5年度決算内訳 (0千円)

4年度決算内訳 (0千円)

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、令和5年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

5年度決算額	2,617千円
4年度決算額	13,173千円

当給食会の施設設備は、設置41年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

令和5年度の施設・設備については、車庫棟雪止め防護柵新設工事、全棟LED照明転換工事等を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工事名等	金額	備考
車庫棟雪止め防護柵新設工事	(3,370,000円)	減価償却対応
全棟LED照明転換工事	1,538,038円	
自立看板補修工事	340,000円	
浄化槽ブロワモーター交換修理	80,800円	
倉庫棟冷凍庫扉等修理	427,000円	
倉庫棟冷蔵庫用動力配管改修工事	153,000円	
管理棟排水管詰まり修理等	78,000円	

【参考資料1】

令和5年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	5月23日	県学給	
2	理事会	6月6日 6月22日 10月27日 3月8日	県学給 アートホテル青森 県学給 県学給	
3	評議員会	6月22日 3月15日	県学給	
4	物資委員会	7月14日 12月14日 3月11日	県学給	
5	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月25日	県総合社会教育センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
6	物資総合展示会	7月25日	県総合社会教育センター	
7	調理講習会及び研修会 東郡地区	7月26日	県学給	地区協議会主催、給食会共催
8	学校給食用パン製造技術講習会及び 委託加工工場衛生管理講習会	7月28日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主催
9	調理従事員衛生管理等講習会	8月1日	県総合社会教育センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
10	地場産物活用推進検討委員会	9月21日 12月18日 3月21日	県学給	
11	パン加工賃等打合せ	10月3日 10月26日 11月16日 12月19日	県学給	
12	学校給食レシピコンテスト	10月4日 11月10日	県学給	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
13	物資委員会工場視察	10月12日 ～13日	愛知県 コッコ 愛知県 愛知ヨーク	
14	学校給食用米穀安定供給検討会議	10月17日 2月8日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
15	パン品質調査会	11月16日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
16	青森県学校保健・安全・給食研究大会	11月17日	野辺地町 亀の井ホテル青森まかど	県教委・県学校保健会・上北地方学校保健会・野辺地町教委・野辺地町学校保健会・給食会主催
17	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月5日	県総合社会教育センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
18	学校給食センター所長会議	1月12日	県総合社会教育センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
19	地区連絡協議会代表者会議	2月8日	県学給	
20	学校栄養士協議会調理講習会	2月22日	県学給	学校栄養士協議会主催 県農林水産部・給食会共催
21	指定とう精工場長会議	3月5日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	県学校栄養士協議会総会	4月27日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	5月19日 1月12日	レストラン910	県学校給食パン協議会主催
3	地場産品活用促進セミナー	8月 8日	弘前市 森の中の果樹園	県農林水産部主催
4	学校給食用りんごに係る検討会議	8月31日	青森県庁	県農林水産部主催
5	青森県食育推進会議	2月 5日	ホテル青森	県農林水産部主催
6	総合販売戦略推進委員会	2月 9日	アラスカ会館	県農林水産部主催
7	青森県学校給食用牛乳供給推進会議	3月26日	県農協会館	県牛乳普及協会主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期 日	開催地	摘 要
1	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	5月26日	山形県	全給連・山形県教委・山形県学給主催
2	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	5月26日 10月 5日 ～6日	山形県 岩手県	山形県学給主催 岩手県学給主催
3	全給連定時社員総会	6月30日	東京都	全給連主催
4	北海道・東北ブロック合同職員研修会	7月10日 ～11日	岩手県	岩手県給主催
5	第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月 3日 ～4日	鳥取県	文科省・鳥取県教委・鳥取市教委 全学栄・鳥取県学給主催
6	全給連中堅職員研修会	9月 7日 ～8日	東京都	全給連主催
7	北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会	9月14日 ～15日 2月 1日 ～2日	新潟県 岩手県	新潟県学給主催 岩手県学給主催
8	第74回全国学校給食研究協議大会	10月19日 ～20日	東京都	文科省・全給連・全学栄主催
9	全給連実務担当者研修会	11月10日 1月18日	東京都 (オンライン開催)	全給連主催
10	全給連臨時社員総会	3月 1日	東京都	全給連主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期 日	開催場所	摘 要
1	定例総会及び研究協議会	5月10日	県総合社会教育センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月25日	県総合社会教育センター	
3	学校給食センター所長会議	1月12日	県総合社会教育センター	

【参考資料 2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	S60	H 元	H5	H10	H15	H20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	R4	R5	R6	R7	R8	R9
小 学 校	53,644	52,437	51,292	50,069	48,243	46,225
中 学 校	28,033	27,358	27,287	27,131	26,811	26,278
合 計	81,677	79,795	78,579	77,200	75,054	72,503
増 減	-40,654	-1,882	-1,216	-1,379	-2,146	-2,551
増 減 率	-33.23%	-2.30%	-1.52%	-1.75%	-2.77%	-3.39%

